

令和3(2021)年3月19日

西成高等学校 保護者 様

大阪府立西成高等学校
校長 山田 勝治

新年度(2021年4月)からの学校運営体制等について(お知らせ)

平素は、西成高校の教育活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。コロナ禍の1年も皆様のご協力でごなんとか乗り切れそうです。心より、お礼申し上げます。

さて、このたび次年度学校運営体制の一部を見直しましたので、お知らせいたします。

1. 学級編成の基準と担任体制について

| 2021年度～ | 2020年度 |
|---|--------------------------------------|
| 新1年生(190人程度) 担任 2名 <u>1クラス30人程度</u> ×6クラス | 213人 1クラス2人担任 1クラス36人程度×6クラス |
| 新2、3年生(180人程度) 担任 1名 <u>1クラス25人程度</u> ×7クラス | 180人程度 1クラス2人担任 1クラス30人程度×6クラス |

2. クラス増対するための教室変更について

- 各階にあった職員室はすべて特別棟3Fの図書室に移動します。
- 学年職員室として利用してきた部屋を普通教室に変更します。
- 図書室は秋までに現在の教務室(管理棟1F)に改装移動する予定です。

理由は ① 募集定員割れによる教員定数の削減

② 大阪府教育庁からの加配教員の削減です。

教員数が減るなかで、生徒全体に対するケアと配慮を要する生徒への支援をバランスよく実現するための方策として実施いたします。その背景には、過去10年にわたる学校改革の成果として、生徒の学校への愛着感や取り組み状況(例えば遅刻数の激減など)の改善などがみられることも重要な要素であります。全体としてのバランスを勘案して変更することをお知らせいたしますと共に、今後も西成高校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。